

# 適正使用調査について

平成31年4月2日  
平成31年度第1回安全対策調査会  
資料1-4

- ◆目的: 製造販売後に薬剤師が適切に服用対象となる消費者を選定し、適切な服用指導、受診勧奨等を行えるかどうか確認する。
- ◆調査期間: 2013年4月15日～2015年11月17日



調査項目	結果
薬剤師による服用に適格な消費者の選定	適格率93.1% (622/668例)
生活習慣の改善に対する助言	実施率99.9% (██████/のべ██████例)※
血液検査の実施時期および重要性等の説明	実施率100% (622/622例)
服用開始後██████の血液検査	実施率77.0% (324/421例)
販売時(4週毎)の安全性の確認	実施率100% (██████/のべ██████例)※※
薬剤師による受診勧奨(副作用発現時)	副作用発現例23例のうち、医療機関に受診済みの4例、症状が軽度または来店時に既に回復・軽快していた11例を除く、8例全例に対して、薬剤師が受診勧奨を行った。
薬剤師による受診勧奨(血液検査結果判明時)	本剤を適正に服用していたにも関わらず、中性脂肪値が10%以上悪化した7例全例が薬剤師より受診勧奨を受け、全例が服用を中止。

※: 調査開始となった622例、4週アンケートで4週以降も服用継続可と判断した██████例、8週アンケートで8週以降も服用継続可と判断した██████例、12週の服用を完了した421例の合計

※※: 4週アンケート回収██████例、8週アンケート回収██████例、12週アンケート回収██████例の合計